

2025年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(夏期・一般選抜) 問題

専門科目 中国思想中国哲学 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

2025年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(夏期・一般選抜) 問題

専門科目 (中国思想中国哲学 専攻分野)

問一. 次の文章①②③は、元・脱脱『宋史』道学伝序の一部である。現代日本語に翻訳せよ。

解答は、①②③それぞれの問題文の左側に記せ。 ※問題文には句読点等を書き入れてもよい。

①

道學之名古無是也三代盛時天子以是道為政教
 大臣百官有司以是道為職業黨庠術序弟子以
 是道為講習四方百姓日用是道而不知是故盈覆
 載之間無一民一物不被是道之澤以遂其性於斯
 時也道學之名何自而立哉

宋史道學傳卷百八十六 論道學

成	績

②

文王周公既没孔子有

德無位既不能使是道之用漸被斯世退而與其徒
定禮樂明憲章剛詩修春秋讚易象討論墳典期使
五三聖人之道昭明於無窮故曰夫子賢於堯舜遠
矣孔子没曾子獨得其傳傳之子思以及孟子孟子
没而無傳

③

兩漢而下儒者之論大道察焉而弗精語
焉而弗詳異端邪說起而乘之幾至大壞千有餘載
至宋中葉周敦頤出於春陵乃得聖賢不傳之學作
大極圖說通書推明陰陽五行之理命於天而性於
人者瞭若指掌張載作西銘又極言理一分殊之旨
然後道之大原出於天者灼然而無疑焉

問二 次の文章は、小川環樹『中国散文の諸相』（『小川環樹著作集』第一巻）の一節である。
これを読み、全文を現代中国語に訳せ。

著作権の都合上、
この部分をご覧いただけません。

問三 左記の六項目の中から三つの項目を選び、それぞれについて知るところを記せ。

中国語による解答も可。

- ①漢書藝文志
- ②王弼
- ③法苑珠林
- ④李贄
- ⑤戴震

⑥譚嗣同

Blank lined area for writing answers.

受験記号番号